

DE&I強化期間

対面
開催

Well-being 研修

11/18(火)

14:00-16:00

場所：大阪大学・日本財団 感染症センター 共創スペース7F（吹田キャンパス）

Diversity is a fact;
inclusion is an act.



人寛人学「ワニ専士」

講演タイトル

女性アスリートの身体から考える、 私たちの働き方とWell-being

講演概要

パリ五輪、そして世界陸上に出場した福部真子氏は、複雑な健康課題と向き合いながら競技生活を歩んできました。研修の前半では、その実体験をもとに、女性アスリートとしての身体管理と競技生活の来し方を語っていただきます。さらに後半では、本学医学系研究科の小玉美智子教授を迎え、女性アスリートの健康課題を医学的な視点からひも解きます。対談を通じて、個人の健康課題を「誰もが向き合う働き方・学び方の課題」として捉え直し、教職員・学生それぞれがWell-beingを実践するための行動のヒントを探ります。競技や医療の現場を超え、私たち自身の未来につながる2時間の対話です。

登壇者



ふくべ まこ
福部 真子

日本建設工業（株）
所属 陸上競技選手

パリ五輪
東京世界陸上
100mハードル
日本代表!

日本の陸上競技100mハードル選手で日本記録保持者。中学時代から活躍し、高校時代にはインターハイ3連覇を達成。日本体育大学卒業後、現在は日本建設工業（株）に所属。2024年には日本新記録12秒69を樹立。2024年パリ五輪代表に選出され、準決勝に進出。その後、リンパ節炎の菊池病に罹患。病と闘いながら、2025年の東京世界陸上でも準決勝に進出するなど、今後も国内外での活躍を大いに期待されている。

対談者・モデレーター



こだま みちこ
小玉 美智子

大阪大学大学院医学系
研究科 産科学婦人科学
教室 教授

広島県生まれ。大阪大学卒業後に産婦人科医を志し、大阪府内の病院で臨床診療に従事。婦人科手術のスキルを磨き、思春期女子の無月経診療を研究し医学博士号を取得。2012年から4年間米国テキサス州で癌の基礎研究に没頭し、2016年帰国後、大阪大学医学部産婦人科講座に所属。全女性の健康に関わる幅広い産婦人科診療の発展を目指して、キャリアを継続中。



お申込み

Formsから
事前質問も受付
申込〆切：11/11迄



対象者：学生・教職員 **使用言語：日本語**

新任教員研修プログラム（FD）としても受講できます！

定員65名まで（埋まり次第、申込を終了する可能性があります）



人寛人学「ワニ専士」



主催・お問い合わせ

共催：大阪大学 医学部附属病院DEIイニシアティブ
大阪大学 健康スポーツ科学教育研究環



大阪大学
ダイバーシティ&インクルージョンセンター
Center for Diversity & Inclusion

D&Iセンター
HP→

